



大田原信用金庫 NEWS LETTER

令和 7 年 12 月

お客様各位

大田原信用金庫

金融機関を騙る詐欺電話

「ボイスフィッシング詐欺」にご注意ください

他金融機関において、インターネットバンキングをご利用のお客さまが、金融機関を騙る「ボイスフィッシング詐欺」により、不正送金の被害に遭う事案が発生しています。

「大田原信用金庫」および「全国信用金庫協会」等が、インターネットバンキングに関して自動音声によるご案内を行うことは一切ありません。また、電話やメール等により、お客様のインターネットバンキングの ID・パスワード等の契約情報をうかがいすることはできません。

不審な電話やメールで ID・パスワードを求められても、絶対に回答・入力しないようお願ひいたします。

＜確認されている手口＞

～不審な電話にご注意ください～

- 犯人が銀行関係者を装い、企業やお客様に電話をかけ、メールアドレスを聞き出す。
- その後、メールを送信し、偽のホームページへ誘導し、インターネットバンキングの契約情報やログイン ID・パスワード等の認証情報を入力させる。
- 取得した認証情報を悪用し、口座から資金を不正に送金する。

＜被害を防ぐポイント＞

～こんな電話は詐欺です～

- 発信元番号が国際電話（+国番号）である。（例：+1 800 123 4567）
- 自動音声ガイダンスの後、人の声に切り替わる。
- 通話中にメールアドレスを聞かれ、リンク付きメールが送られてくる。
※当金庫からお送りするメールや SMS に、URL を記載することはありません。

- ・不審な点がございましたら、速やかにお取引店舗へご相談ください。
- ・お客様の大切な資産を守るため、十分にご注意くださいますようお願い申し上げます。

以上



大田原信用金庫

〒324-0056 栃木県大田原市中央1丁目10番5号
TEL 0287 (24) 2266



サイバー警察局便り

Cyber Police Agency Letter 2025 Vol.12 (R7.12)

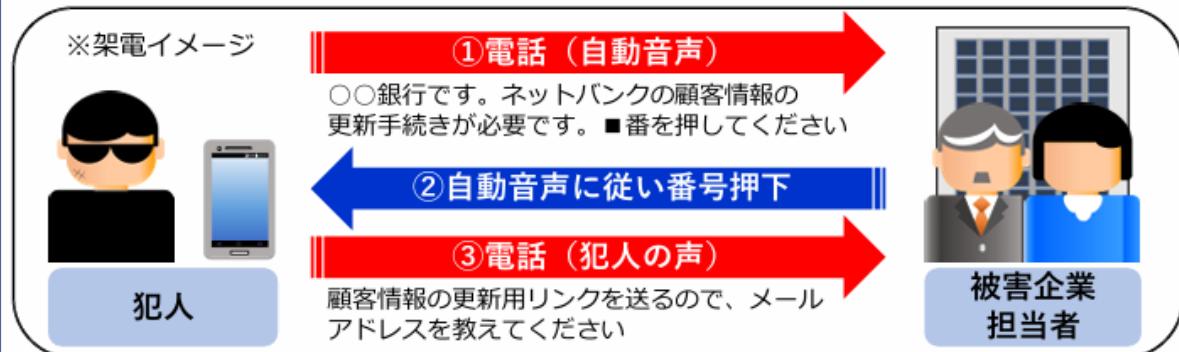
その電話、本当に銀行からですか？

電話を利用する「ボイスフィッシング」被害が再び発生

ボイスフィッシングによる法人口座を狙った不正送金被害が再発・急増している。

企業の法人口座を狙う、その手口とは？

- 犯人が銀行関係者をかたり、企業に電話をかけ、メールアドレスを聴取する
- メールを送信して偽サイトに誘導し、ネットバンクの認証情報等を入力させる
- 犯人は認証情報等を利用し、法人口座から企業の資産を不正送金する



どう見分ける？こんな電話は偽物！

- 発信元番号が国際電話（+国番号）である（例：+1 800 123 4567）
- 自動音声ガイダンスが流れたのち、人間の声に切り替わる
- 通話中にメールアドレスを聴取され、リンク付きメールが送られる

社内で徹底！被害を防ぐために

- 銀行から電話があれば、営業店・代表電話に折り返し、本物かどうか確認する
- インターネットバンキング利用時は、銀行公式サイト・アプリからアクセスする



詐欺電話対策として“国際電話着信ブロック”もあります

みんなでとめよう!!国際電話詐欺 → <https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/sos47/case/international-phone/>

もしも、被害に遭ってしまったら警察に通報・相談を！

最寄りの警察署又はサイバー犯罪相談窓口 → <https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/soudan.html>

